

三重大学医学部附属病院薬剤部 ファーマシーレジデント募集要項

下記の要領で、三重大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師を募集します。

職名・人員	ファーマシーレジデント(地域研修) 1名 (有期雇用常勤職員) ※一般枠と合わせいずれか1名を採用	
目的	臨床研修を通して、医療人としての倫理観と責任感を涵養し、薬の専門家として他職種と連携しながら、地域医療に必要とされる臨床薬剤業務を実践できる薬剤師を養成する。	
研修期間	2027年 4月 1日 ~ 2030年 3月 31日(3年間)	
研修内容	<p>日本医療薬学会医療薬学研修ガイドライン及び同学会薬物療法専門薬剤師研修ガイドラインに準拠した研修を行う。1年次は医療薬学一般コース、2年次、3年次は地域研修コースとし、コース毎に修了証を発行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医療薬学一般コース(臨床薬剤業務に必要な知識、技能を修得する。) ● 地域研修コース(一般コース修了後、薬剤師偏在地域の医療機関での臨床薬剤業務を経験し、地域医療に必要な基本的な知識ならびに技能を修得する。) <p>※三重県奨学金返還助成制度(在学中に貸与を受けた奨学金の一部に対する返還資金を助成する制度)の対象</p>	
待遇等 (2025年度 実績)	給与	<p>基本給(月給):学歴・経験等を考慮して決定します。</p> <p>大学卒(6年制):254,176円(新卒者)~ ※地域手当を含む</p>
	諸手当	<p>通勤手当、住居手当、超過勤務手当等</p> <p>期末・勤勉手当(賞与):年2回(6月・12月)、年間4.60月分支給 ※初年度は別計算</p> <p>退職手当:要件を満たした場合に支給 ※本学給与規程等の改正により変更となる場合があります。</p>
	雇用期間	採用日から3年間 ※勤務評価等により期間の定めのない職員として雇用する場合があります。
	試用期間	採用日から3か月間
	勤務時間	1日当たり7時間45分(休憩1時間)、週38時間45分勤務 ※夜勤、居残り勤務、休日勤務等あり
	残業の有無	あり
	裁量労働制	適用なし
	休暇	年次有給休暇、特別休暇(産前・産後、夏季、リフレッシュ、忌引等)、病気休暇、育児休業等
	休日	4週8休制
	加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
応募資格	<p>(1) 日本国薬剤師免許を有する者 または 2027年4月免許取得見込みの者</p> <p>(2) 正しい倫理観を持ち、他の教職員と協同して業務が行える者</p>	
雇用者の氏名	三重大学長 伊藤 正明	
提出書類	<p>(1) 願書(所定様式) 1部</p> <p>(2) 履歴書(所定様式) 1部</p> <p>(3) 薬剤師としての抱負(A4 縦、横書き 800 字程度) 1部</p> <p>(4) 卒業研究の要約 1部</p> <p>(5) 指導教員または所属長の推薦状(様式自由) 1部</p> <p>※(1)~(4)は必須。所定様式は薬剤部ホームページからダウンロードしてください。</p> <p>https://www.hosp.mie-u.ac.jp/pharmacy/contents/recruit.php</p>	
受付期限	2026(R8)年7月31日(金)17:15 必着	
提出先	<p>〒514-8507 津市江戸橋2丁目174番地</p> <p>三重大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長 宛</p> <p>※郵送の場合は必ず「簡易書留」とし、封筒表面に「薬剤師応募書類在中」と朱書してください。</p>	
選考日時・内容	<p>第一次選考:書類審査</p> <p>第二次選考:筆記試験(臨床薬学、英語(辞書持込可))、面接 ※8月7日(金)を予定しています。</p> <p>※第一次選考合格者に第二次選考の詳細(試験日、集合時間、場所等)を連絡しますので、履歴書に電話、メールによる確実な連絡先を明記してください。</p>	

問い合わせ先: 研修内容について :三重大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長 岩本 卓也
 電話: 059-231-5081(直通)または E-mail: taku-iwa@med.mie-u.ac.jp

事務手続きについて:三重大学医学部附属病院薬剤部 副薬剤部長 向原 里佳
 電話: 059-232-1111(代表)または E-mail: yakumu@med.mie-u.ac.jp